

校訓「自主自律」

群青



学校教育目標「志を持ち 学び合い 高め合う生徒」

令和2年度 小山町立小山中学校 学校だより 第2号 4月21日（火）

保護者の皆様へ

校長 櫻井 雅彦

若葉が目に見え鮮やかな季節となり、本来ならば、希望とやる気に満ちた生徒たちの笑顔や真剣なまなざしが、教室のあちらこちらに見られるはずでした。しかし、新型コロナウイルス感染症対策のため3月から臨時休校が続いており、生徒のいない学校がこれほど寂しいものであるということを痛感しています。

御家庭でも、4月は勉強や部活動などに一生懸命取り組む姿に、お子さんの成長を感じる季節だと思います。しかし、今年は外出すらままならず、不安な毎日を過ごしているお子さんに、胸を痛めていることでしょうか。また、学校からの連絡も二転三転し、御迷惑をおかけしています。

臨時休校のため、新年度になっても授業が行われないことにより、不安を抱えている生徒や保護者の方も多いかと推察します。新学期の学習内容を予習できるような課題を同封しています。まだ、習っていない内容が多いと思いますが、教科書を見ながら学習を進めさせてください。また、本を読むことで、人生を考えたり、自らの人格を磨いたりすることもできます。ぜひ、本と接する機会を持たせてください。授業が再開した折には、不足した分の授業時数を確保し、丁寧に指導していきます。

休校が続く、家の中にいる時間が長くなっていることから、生徒たちの心身の健康が心配されます。不自由な生活の中、我慢することも多くストレスがたまっていると思います。日に一度は外に出て、新鮮な外の空気を吸い込み、体を動かすことで気分転換ができると思います。校区内の3つの小学校や足柄の運動公園は、中学生がジョキングやウォーキングなどをすることの許可を得ています。感染予防のため、個人での活動に限定されますが、お子さんに外に出て体を動かすよう声を掛けてください。学校が再開した際には、全力でいろいろな活動ができるように体力をつけておきましょう。

保護者の皆様をお願いすることが多く申し訳ありません。小山中の職員は、生徒がいつ登校してもいいように、授業の準備を進めたり、学習環境の整備を行ったりしています。また、タブレットを使った学習が、家庭でもできるように準備を進めています。

「やまない雨はない」という言葉があります。3月から続く臨時休校も、いつかは必ず解除されます。その日が来ることを信じて、新型コロナウイルスの感染拡大が終息するまで、「うつらない、うつさない」を合言葉に、みんなで心を合わせて頑張りましょう。

連絡

- 1 5月7日(木)と8日(金)は給食がありませんので、弁当を持参してください。11日(月)から給食が開始となります。エプロン、マスク、三角巾、ナフキン(1年生のみ)の用意をお願いします。
- 2 5月7日(木)は学活、学年集会、身体測定、通学区生徒会等を予定しています。部活動については未定です。帰りのバスは定時路線の17:40となります。